



広報

よひた

6月 No.288

〔平成2年6月10日〕



モーウ サイコー!!

ブラック アンド ホワイト
～B & W ショー～

日頃せまい家の中にいるモウ君達が、ひろびろとした与板町江東工業団地に集合し、第6回の美牛コンテストが開かれました。

見学の園児も始めは大きな乳牛にびっくり。しかしすぐになれ、楽しいふれあい、出会いのひとときでした。

▶今月のページ◀

シーズンに備えて
万全の体制を!
2~4紙のリサイクル
紙ごみを減らし
資源の有効利用を
5

町の話題 6~7

広報

かへり

1990 No.288
6月号

男	3,667人 (+1人)
女	3,839人 (+1人)
計	7,506人 (+2人)
世帯数	1,810戸 (±0戸)

出生	8人	死亡	1人
転入	8人	転出	13人
(5月31日現在)			

人口のうごき



交通死亡事故0(ゼロ) 3,000日をめざして (5月31日現在) 2,073日継続中!!

わ
た
し
た
ち
の
画



「朝だよ……」

〈与板町版画クラブ〉 三輪良子

わ
い
わ
が
家の
ど
も

小森一樹くん

（水道町）小森正樹さんの長男



今日は、遊びにいたずらに絶好調のルーキー一樹君を紹介します。
まずはプロフィールから……。
●生年月日 平成元年7月1日生

- 身長 97cm
 - 体重 26kg
 - スリーサイズ B44・W38・H44
 - 血液型 A型
 - 好きな食べ物 ルト
 - 好物 いちご・ヨーグルト
- ついでにまた下26cm44cm? まわりの事など気にしない、マイペースな性格は、ウーマン何型だ?!
- 今一番楽しい事は、お外に出て遊ぶ事。とにかく毎日元気一杯!!
- まるのみんなにかわいがられて本当に幸せな一樹君。病気やけに負けない強い子に育つてね。
- まわりのみんなにやつて本當に負けない強い子に育つてね。

▼“天災は忘れたころにやつくる”——といわれます。今年も出水のシーズンを迎えました。いざという時に備え少しでも被害を少なくするために、日頃から万全の体制をとるようにしましょう。

▼ふるさと創生一億円の使い道が決定しました。与板町の活性化のために使われます。皆さんからのアイデア大変ありがとうございました。

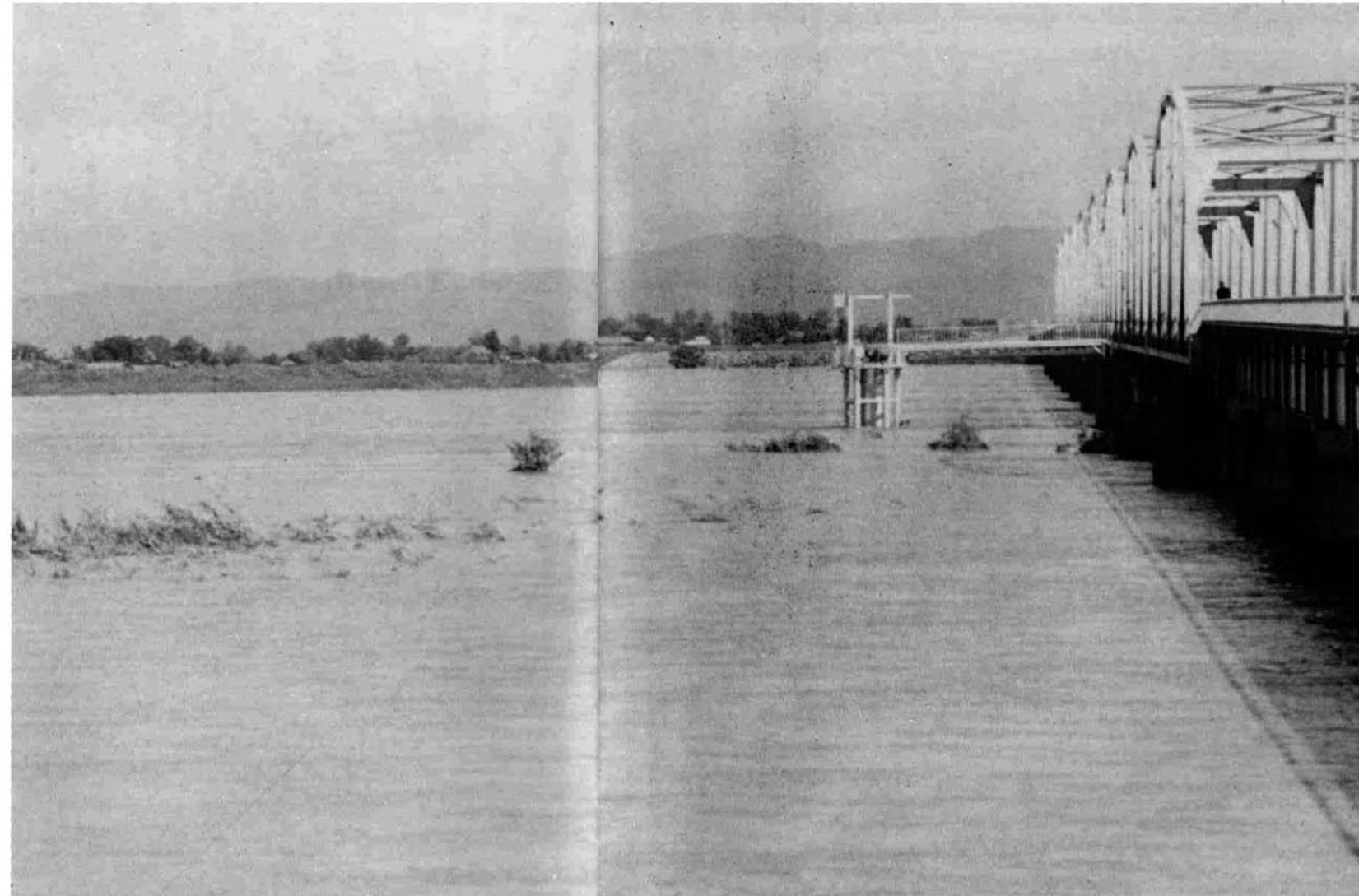
▼皆さんからの地域の情報・話題をおまちしています。



編集室

シリーズンに備えて

A cartoon illustration showing two large, mischievous teeth with sharp canines baring their teeth at a small character holding an umbrella. The teeth have expressive faces with eyebrows and mouths, and there are starburst shapes above them indicating anger or energy. The small character at the bottom is holding a black umbrella and looking up at the teeth.



一般的に、新潟県を含む日本海に面した北側は、冬期に降雪が多く、これが三月から四月にかけて融雪による出水を招き、六月から七月にかけては、太平洋高気圧とオホーツク海高気圧間の不連続線が日本列島附近に停滞し、いわゆる「梅雨」による洪水を起こします。

梅雨の末期には、しばしば集中豪雨による災害が起ることと、いつどこで降りだすかわからないという、「ゲリラ的」・「突発的」な性格をもつていています。また、みんなが寝静まつた夜に起こることも多く、災害の規模を大きくしています。

集中豪雨によるがけ崩れや河川の洪水などの災害にまき込まれないようにするために、私たちはどんなことに注意すればよいのか考えてみましょう。

どで地盤がすでにゆるんでいたりするので、強い雨が降り始めたら、厳重な警戒が必要です。そこで、まず注意しなければならないのが、各地気象台が發

表する雷雨注意報や大雨警報などです。ラジオやテレビをつけ、注意報や警報などには十分気をつけて下さい。

観測した場合は、直ちにラジオやテレビで、これに関する情報が放送されます。また、電話での天気予報サービス(一七七番)で、自分の住んでいる地区に大雨に関する注意報や警報がでないかを確認することも大切です。

さらに、一時間の雨量が百ミリ前後に及ぶ集中豪雨や、一日の雨量が五百ミリ以上に達する大雨の時には、がけ崩れはいつでもどこでも発生する可能性があります。さ

がけ崩れ

日ごろから自分の住んでいる土地の状況をよく知つて自衛手段を講じるとともに、大雨の時は気象台の発表する情報・注意報・警報に注意し早目の対応を心がけましょう。



雨が強くなつたら

要
注
意

警報・注意報

天気予報を聞いたりしている
と、よく「雨量」という言葉を
耳にします。雨量とは、文字通
じで土に降った雨の量のことです。

す。測定の仕方は、直徑三十七センチの円筒を地上に置き、その中にたまつた雨水の深さを、ミリメートル単位ではかります。雨量一ミリというと少ない感じる人が意外に多いようで

警報・注意報

雨が強くなつたら 要 注意

な七集中豪雨か
起こるのか

梅雨期は、停滞前線（いわゆる梅雨前線）に伴う雨雲が日本列島をすっぽり覆っています。この前線は、オホーツク海方面からの冷たい空気のかたまりと、小笠原方面からの温かい空気のかたまりがぶつかってできます。集中豪雨は、この前線に向かって湿舌と呼ばれる南方海上からの、より温かくて湿った空気が流れ込むと、地形の影響と相まって起ります。

つまり、冷たくて湿った空気と温かくて湿った空気が激しくぶつかり合うと、そこに入道雲

なせ集中豪雨か

る梅雨前線）に伴う雨雲が日本列島をすっぽり覆っています。

一 ミ ツ の 雨 量 つ て ど の く ら い ?

り、二百ミリといった雨は、膨大な水量ということがわかるでしょう。

列島をすっぽり覆っています。

一ミリの雨量って どのくらい?

大な水の量ということがわかるでしょう。

と、小笠原方面からの温かい空気のかたまりがぶつかってできます。集中豪雨は、この前線に向かって湿舌と呼ばれる南方海上からの、より温かくて湿った空気が流れ込むと、地形の影響と相まって起こります。

つまり、冷たくて湿った空気と温かくて湿った空気が激しくぶつかり合うと、そこに入道雲

天気予報を聞いたりしていると、よく「雨量」という言葉を耳にします。雨量とは、文字通り地上に降った雨の量のことです。測定の仕方は、直径三十七ンチの円筒を地上に置き、その中にたまつた雨水の深さを、ミリメートル単位ではかります。雨量一ミリというと少ない感じる人が意外に多いようで

警報・注意報

雨が強くなつたら

要 注意

集中豪雨は、狭い地域に強い雨が短時間に降るので、あつとあつとあります。梅雨末期は、長雨な

紙 の
リサイクル

紙ごみを減らし 資源の有効利用

を進めていくことは、省資源・省エネルギーの点からたいへん重要なことです。資源もエネルギーも乏しい日本では、従来から紙のリサイクルに努力してきた結果、いまでは紙の原料の約半分は古紙となっています。

ところが最近では、地球環境問題のひとつである森林資源の保護、あるいは大都市などにおけるごみ処理問題が取り上げられています。そのため今までにも増して、古紙の回収・利用が必要となっています。

そこで、紙による「み問題」に焦点を当てながら、紙のリサイクルについて考えてみましょう。

増えている オフィスの紙ごみ 紙ごみの中でも、最近特に増えてきているのがオフィスから出るごみです。これは、コンピューターや複写機の導入によって、紙を使うことが多くなったためといわれています。現在、オフィスで使われたコピー用紙などのOA用紙は、ほとんどがリサイクルされずにごみとして処理されています。

古紙は貴重な資源です

年間約二千四百九十四万トン（昭和六十三年）で、アメリカに次いで世界第二位です。ところで、紙の原材料は木材です。紙をたくさん使うことは、それだけ多くの森林を必要とするわけですから、木材資源の多くを海外から輸入している日本としては、重大な問題です。そこで、私たちが森林を守る一環として心がけたいのが、古新聞や古雑誌などを再生し、利用する紙のリサイクルです。こうした新聞や雑誌などの古紙は、

回収されたあとに異物などを取り除き、薬品処理をすると、紙の原料の「パルプ」に立派に再生されるのです。現在、古紙は年間の紙の生産量の半分近くに当たる約千百九十六万トン（四八・〇%）が回収され、再生利用されています。

ところで、古紙一トンは立木の何本分になるかお分かりでしょうか。直徑十四センチ、高さ八メートルの木とすると、古紙一トンは立木二十本分に相当します。ですから、一年間に回収された千百九十六万トンの古紙の再生利用は、年間に約二億四千万本近くの立木を、伐採から守つたのと同じことになります。

その際、シュレッダーのごみやファックス用紙・カーボン用紙は再生紙の原料に使えないのを入れないようにして下さい。また、クリップや金具・テープ類も取り除いて下さい。

回収した紙は、ある程度まとまつたら古紙回収業者に引き取ってもらうようになります。このようにして回収された紙は、再びコンピューター用紙や

回して下さい。新聞・雑誌をはじめ靴やワイシャツ・洗剤などの箱、段ボール箱などが目につくと思います。

これらがいらなくなつた時に、ごみとして捨ててしまうのでは、資源の有効利用になりません。家庭内で集めて、チリ紙交換や集団回収などに出すようにしましよう。その時に最も大切なことは、古紙を分別すること

家庭に新聞を

エビー用紙、トイレットペーパー、新聞や雑誌などに生まれ変わり、わたしたちの手に戻ってくるのです。

もうひとつお願いしたいのが、再生紙（古紙を使った紙）の使用です。せっかく古紙を分別回収しても、それが紙の原料として再利用されなければ、結局ごみになってしまふわけですから、古紙の再利用が促進されるよう、再生紙を積極的に使っていくことが必要になります。最近

とです。また、森忌品と呼ばれるビニールやゴム・布類など、紙の原料にならなかつたり、紙を作るうえで重大な障害を起こしたりするものは、絶対に入れないので下さい。

まずお願ひしたいのは、必ず新聞と雑誌に分けて下さい。「似たようなものだから、分ける必要はないぢやないか」と思われる方もいるでしょうが、この二



雨の降り方と雨量とのおおよその関係

状況(雨の降り方)	1時間のおおよその雨量
雨がトタン屋根を打つ音が聞こえ、あちこちに水たまりができます。	5 mm ~ 10 mm
雨の音で話もよく聞きとれません。一面に水たまりができます。この程度の雨が長く続くときは警戒が必要です。	10 mm ~ 20 mm
土砂降りで側溝があふれ小さな川のはんらんやがけ崩れが始まります。	20 mm ~ 30 mm
バケツをひっくりかえしたような激しい雨、危険地帯では、避難の準備をしてください。	30 mm 以上

田一ころの備えを

る」とよくいわれます。ここ数年大雨等による災害はありませんが、日本一の大河“信濃川”が流れている私たちの町は、たゞ、地元で雨が降らなくても、隣りの長野県や上・中越の山などで大雨が降ると、いつぶんに水嵩が増し、大洪水になりかねません。

私たちは、そんな時に備えて少しでも被害を少なくするため、日頃から万全な体制をとつておかなければなりません。いざという時に備えて、次の事項に注意下さい。

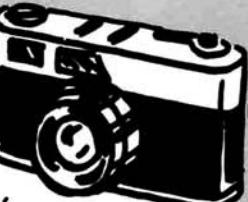
日ごろの備えを 万 全 に

▼自分たちが住んでいる地域ではどんな災害が起こりやすいかを調べ、災害が発生した場合に備えて安全な避難場所と避難経路を確認しておいて下さい。

▼停電したら真っ暗やみ——これは、お手上げの状態です。懐中電燈、トランジスタラジオなどを用意しておいて下さい。

▼避難する時の携行品を非常袋に入れ、すぐ持ち出せれ、





実力伯仲!! 与板町長旗争奪 近郷バレー ボール大会

5月27日(日)、町民体育館及び中学校体育館において、近郷のクラブチームによるバレー ボール大会が開催されました。与板町長旗をめざして集まつたのは男子9チーム、女子7チームの16チーム。第1試合からハイレベルのゲームが行われ、まさに実力伯仲の大会でした。

大会結果

〈男子の部〉
優勝/プレー ボーイ(三条市)
準優勝/越路クラブ(越路町)
3位/日本精機(長岡市)
/橋クラブ(与板町)

〈女子の部〉
優勝/寺泊クラブ(寺泊町)
準優勝/ハリケーン(長岡市)
3位/橋クラブ(与板町)

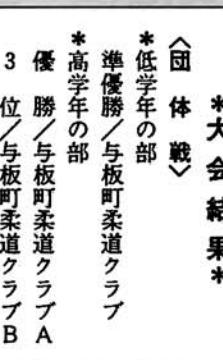


町内対抗ゲートボール大会 開かれます

5月20日、晴天の河川公園で町内対抗ゲートボール大会が行われました。28チーム約150名の選手は、日頃の練習成果をここぞとばかりに發揮して、熱戦がくりひろげられました。

大会結果

優勝/稻荷町Bチーム
準優勝/稻荷町Aチーム
3位/堤下Aチーム



熱戦!! 中越地区小学生柔道大会

5月12日、中越各地からたくさんのチビッ子柔道家が集まつての柔道大会が町民体育館で行われました。約300名が奮闘している会場は、選手の血氣盛んな熱気でムンムン。試合では小さいながらも頑張るチビッ子や、相手を寄せつけず勝ち抜く猛者もいて、好試合が続出しました。また、和気あいあいの中にも礼儀のきびしさが最後まであつたことが印象に残りました。

大会結果

団体戦
*低学年の部
準優勝/与板町柔道クラブ
3位/与板町柔道クラブB

3位/与板町柔道クラブA

*4年生以下の部
準優勝/大橋広明
3位/丸山修平

3位/高橋育美

*5年生の部
準優勝/丸山雅洋
3位/猪井庸行

*6年生の部
準優勝/柳之町



~水害に備えて~ 水防訓練を実施

今年も水害のシーズンを迎える5月27日(日)、建設省信濃川工事事務所大河津出張所管内(分水町・中之島町・寺泊町・与板町)の4町による水防訓練が行われました。町でも水防計画を作成し、出水に対し万全を期しておりますが、私達の生命・財産を守るために「地域住民のみなさんの手による水防活動」が最も大切です。

水害のシーズンに備えて、皆さんのご協力をお願い致します。

集めた集めた 子ども会廃品回収

5月27日(日)、与板町子ども会の廃品回収が行われました。堤下~本与板(兜堂)までの区間を5班に分かれて、古新聞、古雑誌、ダンボールをトラックに乗せながら町中を歩きまわりました。昼食には、スタミナ満点の豚汁を食べ、午後4時頃までいい汗を流した一日でした。

*廃品回収にご協力をいただきました、商店街の皆様、各町内の皆様に厚く御礼申し上げます。尚、収益金につきましては、一年間の子ども会の活動費として使わせていただきます。



ご寄贈
ありがとうございました



「新しい明るい街づくり運動」の一環として、東北電力(株)長岡営業所長殿より次の通りご寄贈いただきました。

大変ありがとうございます。

・街路灯 3灯



「直江山城守兼続」改訂版刊行案内
「与板の文化財」

この度、文化財調査審議委員・小坂覚氏のご尽力で、「直江山城守兼続」と「与板の文化財」の改訂版を刊行いたしましたので、是非ご高覧のうえ、お求め下さい。

書名	直江山城守兼続
頒布価格	500円
書名	与板の文化財
*お求めは...	7212021



わたしはおくすりをつけたりなまえを「さん」とよぶところがすきだからかんこふさんになりたいです。おかあさんがいつてたけどかんこふさんになるにはかんこがつこうへいかなくちやだめなんだって。だからがんばります。



内藤亜由美さん
与板幼稚園もり組
(鳥之町)

かんこふさんに
なりたい



スーパー マントをつけて、たすけに
いってやるんだ。
ぼくは、おおきくなつたら、スープーマンになりた
い。
だって、うちゅうへいけ
るし、そらをとんだり、く
もにのつたり、やねにおり
たりしてあそべるもん。そ
して、じけんがおきたら、
マントをつけて、たすけに
いってやるんだ。



大橋徹夫くん
(柳之町)

お知らせ

【6月】

日	月	火	水	木	金	土
●	●	●	●	●	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

平成2年度与板町持家住宅建設事業資金貸付追加募集のご案内

〈貸付を受けることができる人〉

次の条件のすべてに該当する人は、貸付を受けられます。

1. 与板町に自ら居住するため木造の住宅を新築しようとする人。
2. 資金の貸付を受けなければ木造の住宅を新築できない人で、前年1年間の収入金額又は所得金額が次の額以下の人。給与所得のみの人で、収入金額1,000万円、その他の人で、所得金額790万円以下。
3. 新築住宅の床面積が50m²以上。
4. 請負者は与板町在住の住宅関連業者とする。
5. 貸付予定者申込時に住宅の建設契約を締結していない人。

〈貸付金額〉

1戸当たり10万円単位で50万円以上400万円まで(返済能力により限度額まで借りられない場合があります)。

〈取扱金融機関〉

次の金融機関の窓口に申込書を

置いて受付を行います。

- ・(株)北越銀行与板支店
- ・(株)新潟中央銀行与板支店
- ・新潟大栄信用組合与板支店
- ・三島中部農業協同組合

〈問い合わせ先〉

- *取扱金融機関の窓口
与板町役場産業課

今年の転作ご協力により

目標達成101.8%となりました

今年度からスタートした水田農業確立後期対策において、今年の転作計画面積は、120.5haで目標達成率101.8%となることが出来ました。

年々厳しくなる農業情勢の中、農家の皆さんのご理解・ご協力の賜であり、厚く御礼申し上げます。作物別の内訳は次の表のようになります。

作物区分	計画面積	割合
大豆	5,284.95	43.85
大麦	1,195.89	9.92
飼料作物	184.75	1.53
そば	1,652.37	13.71
青刈稻	465.71	3.86
果樹	46.24	0.38
その他	106.75	0.89
野菜	714.60	5.93
保全管理	242.65	2.01
実績算入	349.28	2.90
他用途利用米	1,810.49	15.02
合計	12,053.68	100.00
転作等目標面積	11,840.00	
達成率(%)	101.80	

税務署の処分に

不服があるときは

不服申立ての手続きには、税務署長に対する「異議申立て」と国税不服審判所長に対する「審査請求」とがあります。

〈異議申立て〉

処分の通知を受けた翌日から二ヶ月以内に税務署長に対して「異議申立て」をすることができます。

〈審査請求〉

この決定になお不服があるときは、その決定の通知を受けた日の翌日から一ヶ月以内に、国税不服審判所長に対して「審査請求」をすることができます。

○関東信越国税不服審判所

千代田区九段南1-1-15

☎ 03 (221) 7851

○新潟支所

新潟市営所通2番町692-5

☎ 025 (229) 2151

年金手帳を大切にしましょう

国民年金・厚生年金のいずれかに加入すると二つの年金制度の記号番号が記入できる年金手帳(オレンジ色)が交付されます。

この年金手帳は、加入する制度が変わっても、二つの年金制度で共通に使用することになっていますので、国民年金から厚生年金に変わったときには勤務する事業所へ、また、厚生年金から国民年金に変わったときには役場の国民年金係へ年金手帳を提出してください。

年金手帳に記入された記号番号は、一生を通して変わりません。

一つの年金制度で記号番号の違う年金手帳を持っていたり、年金手帳を紛失した場合なども町役場や勤務する事業所の担当係へ申し出てください。

このように、年金手帳は、あなたの一生の年金加入状況を記録しておくものであり、年金を受けようとするときに、かならず必要なものですから、大切に保管しておこうでしょう。

尚、49年以前は厚生年金は厚生年金被保険者証であり国民年金は国民年金手帳でした。

国民健康保険税

(3期6月分)

- 納期限は……

7月2日です

納税は安全・確実な振替納税

農薬の航空防除

実施についてお知らせ!!

今年の航空防除は、7月3日・7月20日・8月5日の3回、町全域の水田を対象にヘリコプターにより朝5時から9時半頃まで空中散布が行われます。(雨天の場合は、順延となります)

使用する農薬は、人畜に危害の少ないものですが幼児や学童又自動車など、散布中はヘリコプターの下を通らないよう又農薬にかかるないようご注意願います。

一 散布区域へは絶対に立ち入らないようお願いします――



お互いに相手の立場を考えて!

あなたもわたしも守ろう人権!

特設人権相談所の開設

土地建物などの不動産問題や金銭問題、離婚、扶養、相談など、毎日の生活を営んで行く上でのめごとや困りごとなどの相談に応じます。

○日時 6月21日(木)

午前10時～午後3時

○場所 与板町勤労青少年ホーム

○相談員

・人権擁護委員

高木省一様

小坂覺様

・法務局人権擁護係官

鈴木益良雄様

相談は無料で、秘密は固く守られます。お気軽にいでください。

2. 受験資格

昭和38年4月2日から昭和44年4月1日までに生まれた男子で、学校教育法による大学(短期大学を除く)を卒業した者又は平成三年3月31日までに卒業見込みの者

3. 受付期間

5月14日(月)から7月16日(火)までの間、警察署・派出所・駐在所で受付けています。

4. 試験の日時・場所

○第1次 平成2年7月29日(日)

○場所 新潟市(新潟県庁)

この試験は、新潟県のほか、警視庁、埼玉、神奈川、千葉のうち希望する都県警察を選ぶことができます。

詳しいことは、与板警察署(☎ 72-3131)又は近くの派出所・駐在所に、お問い合わせください。

平成2年度新潟県保母試験

○試験期日 7月30・31日

○申請受付期間 6月19～26日

実施要綱及び申請書類の必要な方は、役場窓口まで。

一緑の羽根募金――

*ご協力ありがとうございました

276,566円



新潟県の最低賃金

最低賃金の名称	最低賃金額
時間額	日額
新潟県最低賃金	476円 3,803円
食料品・飲料・飼料製造業	501 4,007
木材・木製品・家具装備品製造業	516 4,128
出版・印刷・同関連産業(運送・輸送・倉庫・倉庫業を含む)	525 4,181
機械・金属製品等製造業自動車整備業	526 4,205
電気機械器具製造業	542 4,335
卸売・小売業(代理業及び仲介業を含む)	491 3,925
各種商品小売業	511 4,086
自動車小売業	535 4,280

与板警察署からのお知らせ

平成2年度警察官(大学卒)募集

募集が次のように行なられます。

1. 採用予定日 平成3年4月1日

ふるさと創生事業の

使い道が決まりました

町民の皆様からいただいたアイディア、並びにふるさと創生審議会の答申をもとに、さらに3回に渡る議会全員協議会の審議を経て与板町のふるさと創生事業が次の5項目に決定致しました。

今後は、具体的な事業として進められますので、町民の皆様にお知らせ致します。

①人材育成基金の創設

- ・国内外の研修事業に対する助成
- ・姉妹都市締結にむけての交流事業の推進
- ・町民会議の組織化

②宅地開発による人口増加対策

- ・宅地造成に伴う設備投資や入居者の優遇措置

③福祉・健康センターの建設

④河川公園の整備

- ・潤いのある水辺河畔整備事業（単県事業）と共にコンサルタントに依頼し、河川公園の見直しを行う

⑤伝統・文化の継承

- ・登り屋台の整備等